

下水道の敷地占用許可申請書

令和 年 月 日

大阪市長 様

申請者住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)

フリガナ
氏名 (法人にあっては、その名称並びに代表者の氏名)

電話番号 ()

連帯保証人住所

(所在地)

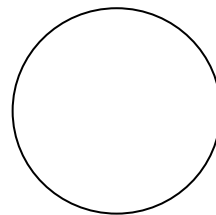
氏名
(名称及び代表者の氏名)

電話番号 ()

下水道の敷地を占用したいので、大阪市下水道条例第18条第5項の規定により、
次のとおり申請します。

占用の場所			
占用の期間	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで		
占用の目的			
敷地の概要	面積	m ²	
	長さ	m	
	幅	m	
確認事項 (確認されましたら□にレを入れてください)	<input type="checkbox"/> 暴力団の利益になるような利用ではありません。 注意1 暴力団排除のため、必要に応じて申請者の個人情報を警察に照会することがあります。 2 暴力団排除のため、団体の役員名簿等の提出を求めています。		
担当者の氏名及び連絡先	担当者氏名	電話番号	()

位 置 図



占用箇所明細図

誓約書 1

誓約書

令和 年 月 日

大阪市長 様

申請者

住 所

氏 名

連帯保証人

住 所

氏 名

貴市所管の下記下水道の敷地の占用許可をうけたうえは、次の許可条件を遵守します。
万一違背した場合は、貴市においてどのような措置をされても決して異議の申し立ては
いたしません。

後日のため誓約します。

記

1. 場 所 大阪市 区

令和 年 月 日から

2. 期 間

令和 年 月 日まで

3. 目 的

4. 面 積

m²

許可条件

1. 許可した占用目的以外には使用しないこと。
2. 占用期間中は暴力団を利するものとして使用しないこと。
3. 占用地のしゅんせつ、修繕その他必要により、本市の係員等が立入調査もしくは作業する時は、これを拒否し、又は異議の申し立てをしないこと。
4. 占用期間中でも、暴力団を利すると本市が認めた場合、または本市の都合により許可を取消されても異議の申し立てをしないとともに、指定期間内に原状回復のうえ、本市の検査を受けて返還すること。
5. 権利の譲渡又は転貸並びに担保に供さないこと。
6. 占有者が相続により占有権を承継し、又は占有者、保証人の住所、氏名並びに保証人の異動があったとき又は期間満了の場合は直ちに届け出ること。
7. 占有者が占有区域、期間又は目的を変更しようとするときは、改めて占有許可申請をすること。
8. 占用料は本市が指定した期日までに必ず納付すること。
9. 占用地返還の届出を怠ったときは、届出をした日までの占用料納付の義務を負うこと。
10. 大阪市下水道条例及び同施行規則並びに本許可条件に基づく義務履行に必要な費用はすべて占有者の負担とすること。
11. 本占有に起因して、第三者に損害を及ぼした場合は、すべて占有者の責任で措置すること。
12. 占有に際し工事を必要とする場合は、着手前に沿道市民に対し、工事の内容、期間、工法等を十分説明し協力を得ること。また、騒音、振動等を発生させないように留意し、これらの苦情については占有者において迅速かつ誠実に処理すること。
13. 占有に際しては、下水道施設に損傷を与えないよう必要な処置を講ずるとともに、本市係員等の立会指示に従うこと。
14. 工事着手前に 方面管理事務所 管理課に工事着手届を提出するとともに、工事概要を説明のうえその指示を受けること。また、工事完了にあたっては、速やかに完成届を提出すること。
15. 本占用地において舗装表面の補修が必要となれば占有者の責により現状の舗装構造と同一の仕様により占有者の負担において施工を行うこと。

誓約書

令和 年 月 日

大阪市長 様

申請者

住 所.....

氏 名.....

貴市所管の下記下水道の敷地に.....を
設置し占有していますが、貴市の必要な場合はいつでも撤去いたします。

万一撤去しないときは、貴市においてどのような措置をされても異議の
申し立てはいたしません。

後日のために誓約します。

記

1. 場 所 大阪市.....区.....

誓約書

令和 年 月 日

大阪市長 様

申請者

住 所.....

氏 名.....

貴市所管の下記下水道の敷地に占用許可を受けて工作物を設置しておりますが、占用許可期間満了の際にはすみやかに本工作物を撤去し、原形に復旧いたします。

万一撤去しない場合には、請負金の支払いを保留されても決して異議の申し立てはいたしません。

後日のために誓約します。

記

1. 場 所 大阪市.....区.....

令和 年 月 日から

2. 期 間

令和 年 月 日まで